

「コロナと闘う応援村」の立ち上げについて

新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な混乱の中、人の往来は自粛・制限され、金融・物流は鈍化し、これらが引き起こす世界経済・地域経済に与える影響は2008年のリーマンショック並みかそれ以上になるかもしれないと言われている（令和2年3月19日、経済再生担当大臣）。

本日（3月23日）参議院予算委員会において、総理は、今夏開催の東京オリンピック・パラリンピックの延期を国際オリンピック委員会（IOC）が決めた場合は受け入れる意向を表明し、「中止は選択肢にない」と言明した。¹

そもそも、私たちが進める「応援村 OUEEN-MURA」は、地域活性化・コミュニティの再生（人を孤独にしない）のコンテンツであり枠組であるという位置付けであった。その本来の役割を果たせるものにすることが、我々の使命ではないだろうか。

そこで、私たち全国応援村実行委員会は、応援村の趣旨に立ち返り、全国各地様々な地域に暮らす人たち・活動する人たちが相互に応援し合える仕組みを、今こそ構築する必要があると考えるに至った。

各界の知恵と力を結集し、公民連携の「コロナと闘う応援村」を立ち上げることをここに宣言する。

令和2年（2020年）3月23日

「コロナと闘う応援村」共同発起人一同

●共同発起人（敬称略・順不同）

小山薫堂

鈴木英敬

鈴木康友

前田晋太郎

長野恭紘

中村伊知哉

貝原良太

菊池尚人

山田卓

樋渡啓祐

¹ 日本政府、東京2020組織委員会及びIOCは、3月24日夜（日本時間）東京オリンピック・パラリンピックの延期を発表。30日夜（日本時間）、IOC臨時理事会で「オリンピックは2021年7月23日～8月8日、パラリンピックは8月24日～9月5日」に開催することが承認され、決定した。